



3年生のみなさんへ #3

Thank You!

卒業式の練習。ステージ上で証書を受け取るみんなの姿。練習ではあるけど一人一人の所作を見ながら「ずいぶん大きくなったなあ」一年生の時の姿を思い浮かべています。さあ、みんなの力で素敵な卒業式を創っていきましょうね。

3年間の中学校生活は、満足いくものではなかったかと思いますが、コロナ禍でも何事にも一生懸命に取り組んだり、たくさんの笑顔があったりしたことを嬉しく思います。
数学の授業では「数」が苦から「数楽」にしよう！という目標で今まで授業の準備をしてきました。どうしても苦手な教科の一つになってしまう数学の授業に、一生懸命取り組んでくれた3年生のみなさんには感謝しかありません。これから大人になって数学の問題を解くことは少なくなると思います。でも、授業の中で積極的に意見を交換し、論理的に考察したことは将来の自分のためになるはずで、高校でも数学の学習をさらに深めてほしいと思います。
授業以外でもいろいろなことが中止になったり、縮小されたり…でも、みなさんと一緒に、体育祭、合唱発表会、修学旅行などに、熱く、本気になれたことを一番嬉しく思います。どんな結果だったとしても、一人一人が真剣に取り組んだからこその思い出として心に残っていくのです。来年度も再来年度もこのメンバーで学校生活を送りたい…！そのように思えるのも、心優しく、友達を思いやることのできるみなさんだったからだと思います。3年間本当にありがとうございました。

保護者の皆様には、ご心配やご迷惑をおかけしたことも多々あったかと思っております。それでも、ご家庭でお子さんの話に耳を傾けて、励ましの言葉をかけてくださったこと、心から感謝しています。温かい支えがあったからこそ、子どもたちは学校で「笑顔」を絶やさず過ごすことができました。本当に素晴らしい子どもたちとともに素敵な日々を過ごすことができました。ありがとうございました。

杉山 峻祥 (4組担任 数学科)

3年生のみなさん、もうすぐ卒業ですね。毎年この時期になると入学して間もないあどけなかつたころの3年生の姿が思い出されます。中学校3年間で大人っぽい顔つきになり、とても頼もしくなりましたね。これから様々な進路に進んでいくみなさんに1つお願いがあります。自分の身体と心を大切にしてください。無理のし過ぎは自分も周りも幸せにしません。つらいときはきちんと休養をとって、余裕のある優しい人になってください。ずっと応援しています。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。義務教育9年間が終わり、感動もひとしおではないでしょうか。子どもたちとここまで来ることができたのはひとえに皆様の支えがあったからです。至らないこともたくさんあったと思いますが、3年間ありがとうございました。

高須 恵実 (かがやき学級 理科)



3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。4月6日にみなさんの前で自己紹介の挨拶をしてから今日を迎えるまで、本当にあっという間で、担当が3年生の学年と決まると、受け入れてもらえるのか、もしかしら溶け込めないまま一年が終わってしまうのではないかととても不安でした。そんな不安な毎日でしたが、みなさんに支えてもらい助けてもらい、たくさん救われました。

みなさんの笑顔と優しさに包まれた何気ない毎日は、私にとって大きな宝物となっています。卒業文集にも書かせていただきましたが、みなさんが成長する姿を1年生から見届けられたらどれだけ良かったらうと…。こうして思えるのは、愛のある学年だったからだと感じています。

これから楽しいこと、辛いこと、たくさん出会うと思います。諦めず立ち向かい、たまに立ち止まって、前に進み続けてください。成長したみなさんと思えば話ができる日を楽しみにしています。

保護者のみなさま、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。私は副担任という立場でお子様と関わらせていただきました。私が元気を与える立場でいたいと思っていたのに、逆にお子様からたくさんの元気をもらえたのは、保護者のみなさまが日頃から愛情をもってお子様に接していらっしゃるからだと感じています。至らない点も多々あったかと思いますが、ご理解とご協力、本当にありがとうございます。

植田 きらら (副担任 保健体育科)

毎朝、昇降口で交わした何気ない会話の数々。「今日は早いね！いいね！」「今日は一人なの？」から「歩きながら寝ちゃうと危ない！」「低体温は勉強不足！」「今朝の朝食は〇〇でしょ」「髪がきまつてるね」等々まで…。そんな意味も無くも楽しい時間が終わってしまいます。チャイムが鳴る前に出席確認。「みんなが来る前に始めちゃおう！」一緒になって楽しんだ、笑いの絶えなかった授業も終わってしまいました。

給食では「ご飯は日本昔話盛り？」「優しく盛ってください」「卒業までには一度は完食するぞ」なんていうやりとりももうできません。素晴らしい先生方と君たちとの日々はもう少し続いてほしかったかな。自他共に認める最高の学年集団でした。これから場所は変わっても、過ごす仲間が変わっても、そこでもまた同じように、周りの人々を「楽しく」「笑顔に」「温かく」してあげてください。君たちにはその魔法のような力が備わっているのですから。

保護者のみなさん、こんな素敵な子どもたちと3年間過ごさせていただき本当にありがとうございます。異例づくめの3年間でしたが、不思議なくらい、常に楽しかったです。子どもたちの作り出す空間はすごく居心地の良い空間でした。

とても寂しいけれど、君たちの門出は全力でお祝いをさせていただきます。卒業式は「最後で最高の時間」にしていきたい。先生の最後の役目として。

齋藤 忠夫 (学年主任 保健体育科)

